

これまでの多文化共生推進委員会の開催実績等について

これまでの開催状況

委員会の位置づけ：外国人が快適に暮らし、活躍できる東京にするための重要な課題について、具体的に検討し、生活文化局長へ助言する実務レベルの専門家会議

- H27 多文化共生推進検討委員会（H27.7.1設置。5回）
⇒ H28.2 「東京都多文化共生推進指針」策定
- H28 多文化共生推進委員会（H28.7.1設置。4回）

委員会での意見と施策への反映

“日本の文化・習慣への理解促進が必要”

生活情報冊子
「Life in Tokyo:
Your Guide」

- ◆ H29.5発行（新規）
- ◆ 日・英・中・韓 計55,000部発行

“区市町村や国際交流協会の人材育成が重要”

多文化共生
コーディネーター
研修

- ◆ H29.12～（新規）
- ◆ 教育・医療・福祉・労働・防災等の各分野を包括的にコーディネート

“日本語教育を担うボランティアのレベルアップが必要”

日本語教育ボランティアの育成およびスキルアップに係る事例集

- ◆ H28：調査実施（新規）
- ◆ H29：事例集作成（新規）

“日本人と外国人へ交流を通じた意識啓発が必要”

国際交流・多文化ふれあいイベント
「東京多文化フェス」

- ◆ H29.11実施（新規）
- ◆ 来場者約4,800人

“外国人の活躍等を支援する民間活動への支援拡充を”

東京都在住外国人支援事業助成（予算増額）

- ◆ H27 5,000千円
- ◆ H28・29 30,000千円 ↓

H29以降の方向性

- 今後の都における多文化共生施策の具体化に向け、実務的な助言を得る（例：外国人相談、多文化共生推進体制 等）